

# 訴求力高めカーケア実績向上

## ディスプレイ関連

### サンクスメイト導入

# 販促ツール好評

【静岡】カー用品総合卸商社のサガミプラットフォームズ（本社静岡県静岡市・内田圭太郎代表取締役社長）が提供しているSS業者個々の要望に柔軟に対応できる「オーダーメイド販売促進ツール」が好評を得ている。マルチメグループ（本社愛知県豊橋市・大熊康文代表取締役社長）のS運営事業会社であるENEOS系大手特約店・サンクスメイトはサガミプラットフォームズが手がけている横断幕、のぼり旗、タペストリーなどの販売促進ツールに高い満足感を示している。

## サガミプラットフォームズ

少数精鋭のSS運営が主流となり、顧客の購買動向が大きく変化するなか、カーケア販売において来店客のほろから依頼、注文される店づくりをどのように推し進めていけばいいのか。車検、車販、保険、カーコーディネートを中心にカーケア販売を積極展開しているサンクスメイトは最先端デジタルサイネージシステム導入によって来店客より依頼、注文される店づくりを構築

EV、電動モビリティのアピール



中。来店客への訴求力を高める販売促進としてオリジナルツールの導入を増やしている。サンクスメイトSS販売課の片山祥充課長は「横断幕、のぼり旗、タペストリーなどを用いた魅力的な店頭演出は、お客さまへの訴求力が高く、カーケア販売向上において必要な要素である。サガミプラットフォームズ

は当社の要望に親身に「い」と太鼓判を押す。なって寄り添い、ていまたマルチメグループねいかつスピーディーが意欲的に展開している「EV（電気自動車）に対する信頼感も厚る」EV（電気自動



左から巻田達央部会長・副理事長、相川賀秀副部会長・副理事長

### 静岡県石商・協中部会定例会合

## マージン大幅減に危機感

### 「国、政府へ意思表示を」

10月16日、静岡県石油会館（静岡市）で「定例会合」を開催した。同県内中部地区から支部長、理事役員が参集した。

【静岡】静岡県石商協（鈴木裕司理事長）中部会（巻田達央部会長・副理事長）は

株価や為替相場のボラティリティ（振幅の幅）が世界規模で大きく動いて

サンクスメイトSS販売課の片山祥充課長



るのぼり旗でも採用している。サガミプラットフォームズの鈴木所長は「これからも販売店の要望に寄り添い購買意思決定プロセスに基づいた効果的なツールを考案し提供したい」と意気込んでいる。

のぼり旗でも採用している。サガミプラットフォームズの鈴木所長は「これからも販売店の要望に